

2018年4月11日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

道路舗装最大手の(株)NIPPO が ICT 舗装実現に向け、AEROBO® マーカー/クラウドを採用 ～道路舗装 × 高精度の AEROBO® 測量で現場に革新を～

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）ならびに AEROBO® Cloud（エアロボクラウド：ウェブブラウザ上の産業用ドローン向け画像処理サービス）が、株式会社 NIPPO（東京都中央区、代表取締役社長：岩田裕美、以下 NIPPO）が取り組まれている ICT 舗装実現に向けて採用されることになりました。

NIPPO は、ICT 土工（国土交通省が発注する土木工事における情報化施工の標準化）だけではなく、ICT 舗装（道路工事における情報化施工の標準化）を見据え、舗装工事で必須となるミリ単位の精度、出来形測量への適用、さらには、道路の維持・修繕といった管理業務の効率化に向け、ドローン関連技術の実現場への導入を目指しています。

これまでは目視や属人的な確認を行い、スケッチ等で行っていた道路の変位計測が、AEROBO® 測量を活用することで、3次元で視覚的に分かりやすい正確なデータに変わり、さらに作業の時間短縮、負担軽減、標準化に貢献しています。詳細は、当社 HP の「お客様 VOICE-導入事例」ページをご参照ください。

<http://www.aerosense.co.jp/case-0013>

< ICT 舗装実現に向けた採用事例 >



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp